

▲フェアウェルパーティーでの代表あいさつ



▲フェアウェルパーティーでのよさこい発表

私 て、アメリカの文化 はこの研修によっ や歴史を学んだり、アメ リカの景色や雰囲気を体 感したりしました。私に とって一番心に残ったこ とは、自分の英語が相手 に通じたときのうれしさ です。最初は上手に話す



船

引中

引

ф

宗像一紀さん

ことができなかったので、ほとんど相手に理解して もらえませんでした。しかし、何回か話していると 自分の英語が通じたことがありました。そのときの うれしさは今でも忘れることができません。

→ の研修が牧先生とア ン・ブラウンさんの 長年の交流で始まり、今 でも続いていることに驚 きました。このような交 流活動に参加し、実際に アメリカに行って文化の 違いなどについて学ぶ貴 重な経験ができたのは、



樽井優璃さん

牧先生のおかげだと思いました。

私は今回の研修を通して、外国人との交流はとて も大切だということを学ぶことができました。私も いつか人の役に立つ仕事に就き、この経験を生かし たいと思いました。

ア メリカはとても良い 国で、自然が多く、 人々はとても親切で優し かったです。この経験を 通して私は「コミュニケー ションは大切なことだ」と 思いました。たとえ言葉 は分からなくても気持ち は通じるのだと思いまし た。



31

中学

小沼亮太さん

これからはもっと英語を勉強し、機会があれば、 また多くの外国の方々と交流してみたいと思いまし た。

私 ダーを務めさせて いただきましたが、無事 にこの研修が終えられて 良かったです。アメリカ での会話の中で、自分の 話す英語が通じたり、通 じなかったりしましたが、 伝えようとする気持ちが



引中

学

伊藤大智さん

大切だと分かりました。通じなかった英語は文法の 間違いや発音の違いが原因だったと思うので、しっ かり勉強しなくてはならないと思いました。外国で このようなことを実感することができ、とても良い 経験だったと思います。

- ストファミリーの方 **八**は、私たちのために ジェスチャーなどを使っ て分かりやすく話しかけ てくれました。そのおか げで私たちも簡単な単語 でしたが、積極的にホス トファミリーの方たちと 話をすることができまし



31

中学

校

大河原 光 平 さん

ホームステイでは、ホストファミリーの方たちに とてもお世話になりました。感謝の気持ちで一杯で

本人は「国際交流」をテーマとしてこの研修に 参加し、今まで以上にア メリカの文化や言語に興 味がわきました。言葉が 違っていて、会話はとて も大変でした。でも、一 生懸命伝えようとすると 相手も理解しようとがん



三輪千紘さん

ばり、会話ができること、「伝えたい」と思う気持ち が強ければ強いほど、相手に伝わりやすくなること が分かりました。

際交流を通して学ん だる トロ だことは、自分の意 見や意思をしっかり相手 に伝えることです。日本 とは全く違う言語環境と 慣れない生活の中で、自 分の気持ちを伝えること は大切なことであり、ま た、難しいことだと思い



3年 佐久間 干 秋 さん

ました。私は将来、海外で仕事をしたいと思ってい ます。今回の交流で学んだことを決して忘れず、自 分の将来へ役立てたいです。また、今回のような企 画が他の所であったとしたら、ぜひ参加したいです。

▲レキシントンエレメンタリースクール(小学校)を訪問

┴ ストファミリーの **ブ**カマは、私のことを 引 とても気遣い、やさしく ф 学 してくれました。

結婚式やショッピン グ、教会、サッカーの試 合、シンガーのライブな ど、いろいろな所に連れ て行ってくれました。特

アメリカの中学生は

たくさん質問したり、話

しかけてきてくれたりし

ました。分からない英語

もあったのですが、アメ

リカの人が、分かりやす

く言い直してくれたので、

なんとか会話をすること

たので、私も見習いたいと思います。

ができました。

みんな明るく、私に



松崎夏末さん

都

路

中学

路

ф

三田 龍之介 さん

に印象に残っているのは、ライブに行ったときのこ とです。なぜなら、アメリカの人たちは、私のよう な知らない人でも気軽に話しかけてくれたからです。 とてもオープンな性格がいいと思いました。

アメリカの人たちはとても優しく面白かったです。

また、みんな自分の考えをしっかり持って話してい



▲レキシントンジュニアハイスクールでの交歓会







▲出国手続き



◀セントピーターズスクールでの



■セントピーターズ教会を訪問

11 Tamura January.2015